

就活を止めるな！オンライン講座で学生にエール —コロナ禍で変わる、企業の採用面接と大学のキャリア支援—

武蔵大学（東京都練馬区／学長 山崎哲哉）のキャリア支援センターは、5月14日（木）新4年生を対象としたオンライン講座を開催しました。世界各地で蔓延している新型コロナウイルス感染症の影響を受け、就職活動も変容する中、従来の対面での面接指導からWebでのオンライン指導へと大きく舵を切り、今回オンラインでの講座開催の運びとなりました。

今後、オンライン企業合同説明会も予定しており、就活中の学生一人ひとりに寄り添ったキャリア支援のサポートを引き続き行ってまいります。

新4年生対象：パワーチャージ講座 ～疑問解消！今さら聞けない疑問あれこれ～

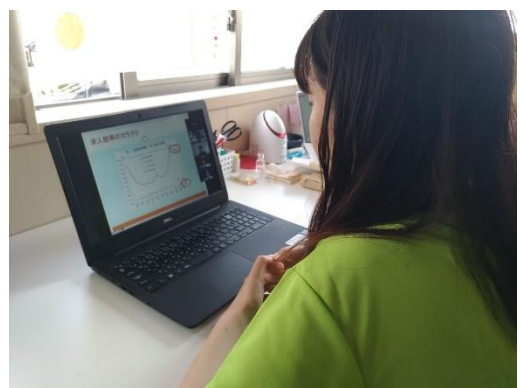
■概要

・日時：5月14日（木）16:30～17:50

今回のオンライン講座は、キャリア支援センターとしても初の試みです。事前予約制とし、約125名が参加しました。

最初にキャリア支援センターから、就活の現状について説明があり、その後、担当講師から就活で大切なことや志望動機書作成の極意など、ワークを交えながら、約1時間の説明がありました。

外出自粛の緊急事態宣言下とはいえ、卒業を控えている4年生にとって、就活は避けられない大イベントです。講師からは、「動かなかつたら届かない。主体性を発揮した者が強い、行動せよ！」とパソコンの向こう側にいる学生達にエールを送られました。



パワーチャージ講座を受けている学生(イメージ)

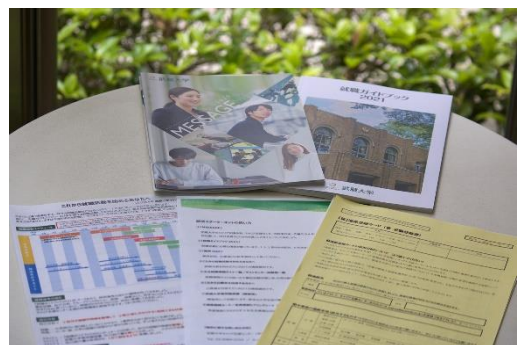
新3年生対象：就活スターターキットを全員に郵送

■概要

春に配付を予定していた「就活スターターキット」一式を、新3年生全員に郵送しました。これから就職活動を始めるとあたっての基本資料です。

まずは、業界や業種、働き方なども多種多様あることなどを知って欲しいというねらいがあります。

本学では、例年、3年生を対象として全局面談を実施していますが、その前に目を通しておくことで、自分を見つめる良いきっかけになります。スターターキットの中には、これまでキャリア支援センターのスタッフが得た多くのノウハウが詰まった本学オリジナルの「就活ガイドブック2021」や武蔵キャリアマガジン「MESSAGE」などもあります。



就活スターターキットで配られるオリジナルのガイドブックなど

キャリア支援窓口のいま

対面での個別相談は、すべてWeb相談に変更し、新規に応募書類のメール添削指導や電話相談を開始しました。

いま就活生にとって必要、と思われることを最優先に考え、模索しながら、今後も学生一人ひとりに寄り添ったキャリア支援を行っています。

—本件に関するお問い合わせ先—

武蔵大学 広報室

TEL : 03-5984-3813 FAX : 03-5984-3727 E-mail : pubg-r@sec.musashi.ac.jp

■武蔵大学〔アクセス：西武池袋線「江古田駅」から徒歩6分〕 ～都心に近く 緑豊かなワンキャンパス～

武蔵大学のルーツは、東武鉄道や東京地下鉄道（現東京メトロ）など多くの鉄道事業に携わり「鉄道王」と呼ばれた根津嘉一郎（初代、1860～1940）が、1922（大正 11）年に私財を投じて創立した日本初の私立旧制七年制武蔵高等学校。戦後の学制改革により、1948（昭和 23）年 4 月に新制武蔵高等学校、翌年に新制武蔵大学、新制武蔵中学校が開設され、学校法人根津育英会武蔵学園として現在に至る。武蔵大学は、経済、人文、社会の 3 学部 8 学科からなる文系総合大学。一年次から 4 年間のゼミナールが必修で「ゼミの武蔵」といわれる。

2020 年 3 月には、ロンドン大学と武蔵大学とのパラレル・ディグリー・プログラムにおいて初のロンドン大学学位取得者を輩出、また近年は、国際村を設置するなど、グローバル教育にも力を入れている。

学長 山崎哲哉 〒176-8534 東京都練馬区豊玉上 1-26-1